



西条ロータリークラブ 週報

週報 2019年10月31日 10月第4例会

例会日 木曜日 グランラセーレ東広島

事務局 東広島商工会議所会館3階

会長 小早川 清 幹事 菅生 一郎



本日の例会 白島洋司ガバナー補佐公式訪問 第2688回

- 12:30 点鐘 (小早川会長)
ロータリーソング 「手に手つないで」
お客様の紹介 (金好副会長)
会長時間 (小早川会長)
★お祝い時間
新開会員 米山功労者 第10回メジャードナー
高原会員 米山功労者 第6回メジャードナー
- 12:40 会食時間
出席報告・スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告
- 13:00 白島洋司ガバナー補佐 卓話 (東広島RC)
- 13:30 点鐘 (小早川会長)
- 13:35 クラブ協議会

手に手つないで

作詞/作曲
矢野 一郎 (東京RC)

手に手つないで
つくる友の輪
輪に輪つないで
つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれまわれ
一つ心に

おおロータリアン
おおロータリアン

お知らせ

★今後の例会スケジュール

- 11月 7日(木曜日) **例会休み** *11月3日祝日振り替え
- 11月14日(木曜日) 晝田眞三ガバナー公式訪問
- 11月21日(木曜日) 地区補助金の報告 金好ロータリー財団委員長
- 11月28日(木曜日) 中学生英語暗唱大会発表会 青少年奉仕委員会担当
- 12月 5日(木曜日) 『イタリア武者修行』 会員卓話 森 哲也 会員
- 12月12日(木曜日) 6ヶ月を振り返って (クラブ協議会)

《クラブ協議会 (Club Assemblies) とは》

クラブ協議会は、クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議するために開かれる、クラブ役員、理事、委員会委員長を含むクラブ会員全員の会合である。すべてのクラブ会員は、協議会に出席することが強く奨励されている。クラブ会長、もしくは指定された他の役員が、クラブ協議会の議長を務める。

11月:「ロータリー財団月間」(The Rotary Foundation Month)

R I 理事会と管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意した。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを財団に関する内容とすることが求められている。



皆さん今日は、会長の挨拶をさせていただきます。

はじめにお願いがあります、テレビなどでこの度の台風19号被害について報道されています。それで第2710地区ガバナー晝田眞三様より義援金お一人1,000円をお願いできないかとの連絡が入っています。心苦しいことですが、皆様のご支援をお願いします。

さて今年の2月、タイ国北部にあります児童福祉施設での養魚池贈呈式に出席しました。その様子は今月27日午前中に地区大会で発表される予定ですが、その機会にタイ国のバンコクスリウオンロータリークラブにメーキャップしました。

そのクラブはバンコクの町中にあります、インターコンチネンタルホテルバンコクで例会を行っていましたが、2001年に創立された比較的新しいクラブです。会員数16名くらいで日本人が多く、タイ人も少しおられました。

当日は私共6名の他にどこだったか忘れましたが、日本のロータリークラブの人達が10人くらいメーキャップに来ておられました。その日のスリウオンロータリークラブの出席メンバーは10人程度だったと思います。

例会は若い幹事さんかSAAらしい人が日本語の司会で進められ、これまた若い日本語を話す会長さんの挨拶と続きました。

その日のプログラムは、このスリウオンロータリークラブがある学校に浄水器を贈呈したということで、その状況を若いタイ人らしい女性の会員がたどたどしい日本語で話されました。そんな体験は彼女にとって初めての経験だったそうです。

私共西条ロータリークラブにも発言を求められましたので、タイ北部の児童福祉施設に養魚池を贈呈したことを話し、もう一つの日本から来たクラブの人達も国際奉仕活動のためにタイに来たといわれました。どうもこのクラブは日本のロータリークラブにとっては、タイ国の基地のようにも思えました。

それで頂いたスリウオンロータリークラブの冊子を見ましたら、設立の趣旨が奉仕の理想を共有する日本のロータリークラブと共にタイの社会との国際交流、タイの人々との相互理解、タイ地域への奉仕活動を通じて云々とあり、タイと日本、タイと世界の架け橋になりたいと願うというもので、まさしくその通りの活動を見るようでした。

会員数が少ない中でお客さんへの対応が大変だと思います。事務員というより会員がその接待役全般をされているようでした。

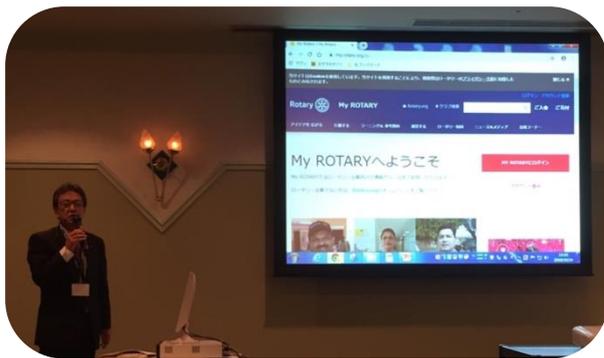
ずっと以前のことで、第2710地区の国際関係の委員をしていた時、インドネシアバリ島のタマンロータリークラブを訪問したことがあります。このクラブは女性ばかりのクラブでしたが会員数もそんなに多くなく、例会場もホテルのようなどころではなく、小さな集会場のようなどころで、いつとはなく例会が始まっていて、ざっばらんな感じでした。

そんなにたくさんロータリークラブに行ったわけではありませんが、その地域にあったようにしてその地域に受け入れられるものでなければ存在できないと感じました。



例会プログラム (10月24日例会)

『今さら聞けない、マイロータリー』 中 洋一 様 (尾道RC)



例会通信 (10月24日例会)

★連続100%出席者のお祝い

藤本会員 40年

菅生会員 3年



スマイル・ボックス (Smile Box) 10月24日例会出宝分

本例会:28,000円 (今年度累計金額 225,000円)

★中 洋一 様 (尾道RC):卓話謝礼金をスマイルにご寄付くださいました。

★本田会員:10月9日のRCCテレビ『イマなまっ!』で、せせらぎビオトープが紹介され、よく売れました。

★島会員:10月12日~13日、台風19号が関東地方に上陸する中で、無事に酒まつりを開催することが出来ました。被災された方々に、心からお見舞いを申し上げますと共に、東広島・西条を守る鎮護の神に感謝を申し上げます。



会場監督(出席)委員会
島副委員長

スマイル・ボックスとは、例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱(ボックス)です。
会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をスマイルしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけた時もユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進します。集まったお金は、西条ロータリークラブ奨学金として使われますので、スマイル・ボックスへの出宝、宜しくお願いします。

出席報告 (10月24日例会)

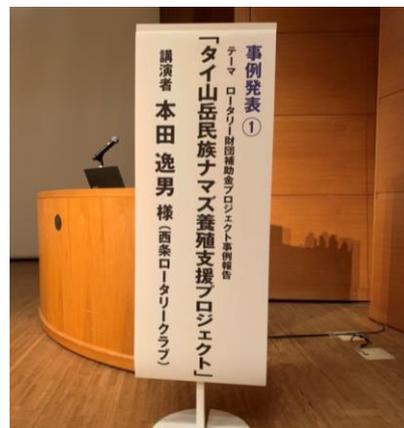
例会出席は正会員の最も基本的な責務で、会員がお互いに胸襟を開いて親交を深め、奉仕を語り合う機会です。会員は、クラブで定めた前半・後半の6ヶ月間に、自己の所属クラブでは、それぞれ30%以上出席し、且つ、年間通算の出席率は出席補填を含めて50%以上であることが必要です。また、例会は概ね1時間ですが、少なくともその60%は会場に止まる義務があります。

- ◆会員数 35名
- ◆出席者 25名
- ◆来訪者 1名
- ◆欠席者 8名
- ◆免除者 2名
- ◆10月3日の欠席者 3名
- ◆メイクアップ 1名
- ★出席率 94.29%
- ★通算出席率 99.05%

会員 徒然記 テーマ:「秋の思い出エピソード①」



ことしの9月終わりがごろ長野県の上高地に行きました。
有名な河童橋あたりから早朝の日の出ごろ。
明神岳(右 2931m)、前穂高岳(左 3090m)を望む風景です。(小早川 清)



先日の地区大会にて、事例発表の講演をさせていただきました。(本田 逸男)



5年前の11月 長女 18歳の誕生日
某ホテルのレストランにて、シングルファザーとしてのお務めワンショットです。(田雁 徹)



地区大会の懇親会に出席しました。(奥本 哲之)

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日 例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

事務局 東広島商工会議所会館3F 東広島市西条中央7-23-35

TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319

西条RC公式ウェブサイト <http://www.saijo-rc.jp> メール saijorc@eagle.ocn.ne.jp

会長 小早川 清 副会長 金好 康隆 幹事 菅生 一郎 副幹事 森 哲也